

令和4年度 第4回経営審議会議事録

日時 令和5年3月24日(金) 14:30～15:40
場所 本部棟2階 小会議室1
出席者 沖議長、善勝委員、末岡委員、晝田委員、中島委員、梶谷委員、則武委員
(出席7/7名)
(監事) 井上監事、大土監事(出席2/2名)
(事務局) 井上次長、大坪課長、鈴木主事、平田課長、的場経理班長、
逸見主幹、鷺田総務班長

1 開会

2 議事録の確認

令和4年度第3回(令和4年10月27日開催)の議事録案は承認された。

3 議題

[1] 審議事項

(1) 第3期中期計画 令和5年度計画(案)について

・事務局から別添資料1により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

【質疑応答等】

(問) 成果指標について目標数値の記述があるが、前年度までの成果数字や、前年比の記述がある方が分かりやすいのではないか。

(答) ご指摘のとおりと認識している。前年度の成果を取りまとめる前に次年度の目標を作るため、示すことができない状況である。

(問) 審議事項に栄養学科破裂事故の件があるが、この件を受けて計画に反映されているのか。

(答) 今まで取扱が曖昧な部分があったため、各学部で安全の手引きを作り周知徹底することとしている。

(問) 高大連携事業の現状はどうか。高校に行ってアピールすると思う。

(答) 授業開放等の取組を行っている。例えばデザイン学部では、高校で進路担当の教員とは話す、美術の教員と話すがいいのではないかという意見を高校からいただいたりしているので工夫したい。

(問) 研究成果の還元について、講座をどれくらい開講しているのか。大学をアピールできる良い機会だと思う。

(答) 組込みシステムの講座には企業から参加していただいている。寄付講座については、協力会の企業の方に講師になっていただいている。地元へのアピールについては、吉備の杜創造戦略プロジェクトの中で同じ企業に継続して受け入れていただくなどの成果を上げている。

(2) 栄養学科破裂事故に係る合意書の締結について

・事務局から資料1により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

(3) 公立大学法人岡山県立大学職員給与関係規程の改正(案)について

・事務局から資料2により説明があり、原案どおり承認された。

(4) 公立大学法人岡山県立大学役員報酬規程の一部改正(案)について

・事務局から資料3により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

(5) 令和4年度補正予算(第2回)(案)について

・事務局から資料4により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

【質疑応答等】

(問) 教員人件費の減について、想定より退職者が多いため減となったのか。

(答) 欠員となった教員の補充が十分にできなかったためである。

(問) 役員人件費が減になっているのはなぜか。

(答) 今年度は理事長選考の年だったため理事長の退職金を予算計上していたが、再任となり不要となったためである。

(6) 令和5年度当初予算(案)について

・事務局から資料5により説明があり、原案どおり承認され、役員会に付議することとされた。

【質疑応答等】

(問) 「学生食堂リニューアル」とは、どのようなことを行うのか。

(答) 学生食堂は現在食堂としてのみ使用しているが、学生、教員、地域の方が集う居心地の良い共用空間として整備することを予定している。

(問) 学術研究振興事業基金の運用益を取り崩すとのことだが、今、運用益は多く出ているのか。取り崩せばなくなるが、今後増やす取組をするのか

(答) 運用益はずっと以前のもので、最近の運用益はほとんどない。基金を増やすことは今のところ不可能であり、残額を有効に活用したいと考えている。

[2] 報告事項

(1) 職員の採用について

・事務局から資料6により報告があった。

次回の開催は、令和5年6月20日(火)とされた。